

別紙

元気な釧路創造交付金 実施報告書

1 実施内容

団体名	「仁々志別に桜を育てよう！」の会
事業名	桜の植樹調査研究事業
課題テーマ	地域を担う人材育成
事業実施の背景	<p>釧路市仁々志別を通る道道徹別原野釧路線に、市民及び観光客のための桜並木を地域住民と私たちの会とで計画しておりますが、仁々志別地域では、桜が育たないといわれております。</p> <p>そこで、桜が咲くための育苗研究と指導者の育成をするため、仁々志別住民8家に各10本合計80本の桜の苗木を移植した桜の木の成長研究、種採取からの育苗の実施、さらに、仁々志別住民等に桜を育てる指導者になってもらう研修等を行い、種から育てた苗木で道道徹別原野釧路線が桜並木となりよう長期的に調査研究及び指導者の育成を実施した。</p>
事業目的の達成状況	仁々志別地域では、桜が育たないといわれているため、桜が咲くための育苗研究や研修会を開催し、指導者の育成等を行い、種から育てた苗木で道道徹別原野釧路線が桜並木にする目的に一歩近づいてきた。
事業概要	<p>桜の苗木の育苗研究と指導者育成のための研修会等の実施等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仁々志別住民8家に移植している桜の苗木の成長観察及び研究調査の実施（月2回の現地観察調査及び指導者による現地指導研修会の実施） <p>移植している桜の木の育苗管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・80本の桜の木の選定作業及び冬圃い調査等 ・桜の木の成長するための追肥及び虫食い作業の実施等
事業の実施状況	<ol style="list-style-type: none"> 1. 指導者による研修会の実施 7月～3月にかけて年間4回の研修会の実施 2. 仁々志別住民8家に移植している桜の苗木の成長観察 13回実施 3. 種採取作業の実施 7月に会員及び仁々志別住民との種採取作業の実施 2回実施 4. 傷口保護剤、追肥、冬圃いネット作業等の実施 保護剤作業4回実施、虫食い消毒液散布1回実施 追肥作業2回実施、冬圃いネット作業1回実施 5. 育苗調査及び研修会の調査結果報告書の作成 1年間の調査結果及び研修会等の報告書の作成

成果目標の達成状況	育苗調査及び研究の成果により指導者の育成に繋がり、市民及び観光客のための観光道路に桜並木にする一歩前進した。
波及効果の達成状況	桜の木の指導者の育成により阿寒地域にある桜の木の管理及び普及指導ができる指導者及び体制作りが出来た。
実施体制	仁々志別に桜を育てようの会の会員及び阿寒地域住民で実施。指導者として釧路市内から2名の専門的な人材の指導を受ける。
連携した市担当課	無 有 (阿寒町行政センター地域振興課)

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額(円)	内訳
元気な釧路創造交付金	199,000	
会費	25,000	@1,000×25名
その他	16	預金利息
合計	224,016	

(支出)

費目	決算額(円)	内訳
対象経費		
人件費	50,000	指導者謝礼 領収書番号A-1, A-2, A-3 A-4, A-5, A-6
消耗品	90,254	冬囲いネット・縄等 領収書番号B-5, B-10, B-11
	9,074	追肥用肥料 領収書番号B-14
	10,800	殺鼠剤(駆除剤) 領収書番号B-7, B-13
	6,650	選定用塗料剤 領収書番号B-6
	3,388	虫食い消毒剤 領収書番号B-15
	6,861	消耗品等 領収書番号B-1, B-2, B-3, B-4 B-8, B-9, B-12

印刷製本費	22,793	報告書作成 領収書番号 C-10 コピー等 領収書番号 C-1、C-2 C-3、C-4、C-5、C-6 C-7、C-8、C-9
通信運搬料	4,040	会議用郵便料等 領収書番号 D-1、D-2 D-3、D-4、D-5
交通費	17,000	講師旅費等 領収書番号 E1, E-2 E-3, E-4, E-5, E-6, E-7
小計	220,860	
対象外経費		
小計		
合計	220,860	

調査結果報告書

1. 研修会の開催

(1) 第1回研修会の開催

■日 時 平成25年7月16日(土) 14:00~16:00

■場 所 菅野一郎宅外桜の植樹圃場

■参加者 12名

会員ー小棚木、菅野、伊藤、山田、安藤、

指導者ー佐藤

その他ー浜木、佐藤、鈴木、坂上、岡嶋

■研修内容

テーマ「桜の木の管理方法等について」

指導者 佐藤 義美 氏

- ・菅野宅植樹圃場で、今までの植樹管理方法についての説明
- ・シカの食害にあった事例等を写真で説明を受け、今後の対策を学ぶ。
- ・桜の木の成長による選定作業を学ぶ。
- ・植樹した桜の木を庭木にするのか立木にするのかを学ぶ。
- ・幼木の時の扱いを学ぶ。
- ・虫食い消毒剤の塗り方を学ぶ。
- ・各桜の木の圃場を点検しながら管理方法について学ぶ。



(2)第2回研修会の開催

■日 時 平成25年10月3日(木) 10:00~12:00

■場 所 春日井宅畠

■参加者 14名

会員—春日井、加地、梅津、内田、菅野、鈴木、鈴木、大西、伊藤、小棚木、吉田

指導者—佐藤

その他—佐藤、坂上、

■研修内容

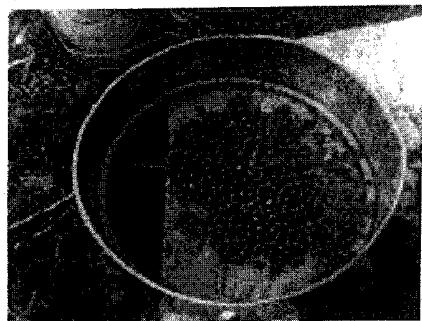
テーマ「桜の木の種植え作業について」

指導者 佐藤 義美 氏

- ・桜の種植えについて説明を受ける。
- ・桜の保護について学ぶ。
- ・鹿による幹の根元の管理方法について学ぶ。
- ・桜の木の棚植込みの実施

種を植えた畠面積 83. 6m²

種の数 山桜1, 610粒 八重桜40粒



2. 桜の苗木の成長観察

(1) 桜の木の植樹圃場の成長観察会

■日 時 年13回実施

7/16、8/18、9/7、9/21、10/3、10/21、11/3、11/30、12/14、12/28

1/11、2/22、3/27

■場 所 仁々志別住民8家に植樹している圃場

■観察者 小棚木及び仁々志別住民8家

■観察内容

- ・桜の成長観察
- ・鹿の被害状況の確認
- ・野ネズミの被害状況の確認及び予防対策
- ・桜の木の成長に伴う選定作業を伴うかの観察
- ・桜の木の種の採取確認観察
- ・冬囲いの準備確認作業

